

6年生 修学旅行

～感謝！全ては当たり前ではない～

9月14日（水）、15日（木）6年生は、修学旅行に行きました。この旅の中で、思い出を作ることとはもちろんですが、これまでより成長した自分で帰って来ようと目標をもって行きました。

右の写真は、下関の水族館「海響館」での集合写真です。今年度、様々な規制が緩和されましたが、その分新型コロナウイルス感染症は広がりを見せました。引率者が直前に変更し、保護者の皆様にもご心配をおかけしました。そんな中、修学旅行が実施できたということは本当に奇跡的なことだと思います。

今回の旅を通して、無事に修学旅行を終えることができたのは、健康に気を付けてくださった保護者の皆様、行く先々で、感染症対策を十分に行って施設を運営してくださっている職員の方、ホテルのスタッフの皆さん、旅の始めから最後まで、安全に気を付けて運転してくださった運転手の谷さん、バスで過ごす時間を楽しませてくださったガイドの岩田さん、旅がスムーズに進むよう、時間管理とみんなの健康を考えて動いてくださった添乗員の村上さん、引率してくださった先生方、そして協力し、声を掛け合って様々なことに共に挑戦した仲間たち、みんながいてくれたからだと思います。

この修学旅行で子供たちは、自分たちが修学旅行に行けたのは「あたり前ではない」こと、たくさんの方に支えられていたことに気付くことができたのではないかと思います。

今回の学びを日々の生活の中で生かし、卒業に向けて更に成長してほしいと思います。

